KSGP17014

朝永 詩織

Shiori Tomonaga

大阪工業大学
工学部
建築学科

「澱みある風景の先に」[京都府京都市北区衣笠開キ町紙屋川砂防堰堤]

本案では、京都市紙屋川の砂防堰堤内部を「歴史的空間」と捉え「親土空間」を築き、学生の研究拠点となる場として再編する。堆積していく土砂とともに、その土砂を用いた提案を行うことで、アクティビティの幅は増していき、いずれは地域に開かれた自然の学び場となっていくだろう。

共同提案者	藤岡宗杜	Syuto Fujioka	大阪工業大学大学院工学研究科建築学専攻
	木原真彗	Masato Kihara	大阪工業大学大学院工学研究科建築学専攻
	村上健司	Kenji Murakami	大阪工業大学大学院工学研究科建築学専攻
	板木勇	Yu Itaki	大阪工業大学工学部建築学科
	是兼慧	Satoshi Korekane	大阪工業大学工学部建築学科

KSGP17016

赤城 侑真

Yuma Sekijo

日本大学
理工学部
建築学科

「独創的レスタウロ構想 序幕 –復興小学校における再生計画–」

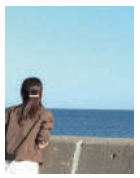
[東京都中央区日本橋石橋 4-4-26 中央区立常盤小学校]

最もかつての特徴が残る常盤小学校をスパ施設へ転用した提案。既存ではなく敷地の記憶に焦点をあてた俯瞰的な調査による更新をレスタウロとし、素肌で感触を知覚する裸空間への更新・江戸の湯屋と十軒店の既存を利用した形式の連想を、既存の作家性と現代社会の作家性を擦り合せることでデザインする。

KSGP17018

向山 友記

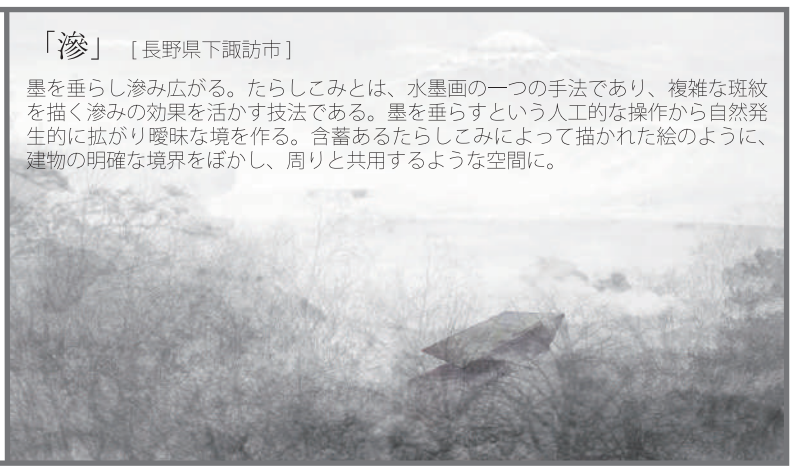
Yuki Mukaiyama



室蘭工業大学大学院
環境創生工学系専攻

「滲」[長野県下諏訪市]

墨を垂らし滲み広がる。たらしこみとは、水墨画の一つの手法であり、複雑な斑紋を描く滲みの効果を活かす技法である。墨を垂らすという人工的な操作から自然発生的に拡がり曖昧な境を作る。含蓄あるたらしこみによって描かれた絵のように、建物の明確な境界をぼかし、周りと共用するような空間に。



「境内が結ぶまち
～京都木屋町三条における境内（ウラ）に背を向けた暮らしの再編～」

[京都府京都市木屋町三条]

境内は人に奉られる一方で安らぎを与え、行事、文化を培ってきた。しかし、現在、寺は消滅の危機にあり収入を得るために土地を売り、場所を失い、境内に背を向けた建築に囲まれている。再び境内が人・まちを紡ぐ横糸となるように活性化させ、背を向けた建築のあり方を変え、人のよりあいの場へと再編した。

KSGP17021

横山 哲也

Tetsuya Yokoyama

関西大学大学院
理工学研究科
環境都市工学専攻

「洗い張りが紡ぐまちの風景」[埼玉県秩父市番場町]

かつて織物業が盛んであった埼玉県秩父市。まちの日常・非日常の中においても織物が使われてきた。衰退によって失われた織物産業の風景を再びまちの風景として再編していく。洗い張りという織物の洗濯方法に着目し、市民・観光客が介入しながら織物が使われ続けていくサイクルを提案する。

KSGP17022

野澤 雄一朗

Yuichiro Nozawa

新潟大学大学院
自然科学研究科
環境科学専攻
社会基礎・建築学コース

「移住都市–顕在化する301Mの群風景–」

[愛知県名古屋市港区貨物船高架遺構]

名古屋市港区は、港に面する工業地帯であり、日系ブラジル人の移住者数・居住者数が全国有数である。移住都市は、街の発展の核であった貨物線高架の遺構を、日系ブラジル人移住者の生活力やコミュニティの強さに着目しながら文化共存の場として再編することを目指す。

KSGP17028

筒井 伸

Shin Tsutsui

信州大学
工学部
建築学科

KSGP17029

中津川 銀司

Ginji Nakatsugawa

新潟大学大学院
自然科学研究科
環境科学専攻
社会基盤・建築学コース

「都市の横顔-露出立面による空地の再編集-」［新潟県新潟市古町新道］

花街や飲屋街として発展した新潟古町にある裏路地を対象に、過去の状態を引き継ぎながら新たに作られる建築を提案する。建物が歯抜けになることで現れる独特な構成を持つ露出立面に注目し、減るほどに増える新たな風景と空地による、歩き廻る場所としての建築群を提案する。

KSGP17031

山本 祥史

Yoshifumi Yamamoto

東京理科大学大学院
工学研究科
建築学専攻

「牛込御門復元計画」［東京都飯田橋駅付近］

江戸三十六見附の一つ、牛込御門の復元計画である。かつての外濠と見附は防御システムとしてだけでなく、都市のランドマークとして江戸の骨格をなしていたが、文明の開化と共に解体された。様々な歴史が積層する外濠に史跡を復元することで都市の輪郭を浮き彫りにし、外濠を再編する。

共同提案者
山崎美樹　Miki Yamazaki　東京理科大学工学研究科建築学専攻
松原悠希　Yuki Matsubara　東京理科大学工学研究科建築学専攻

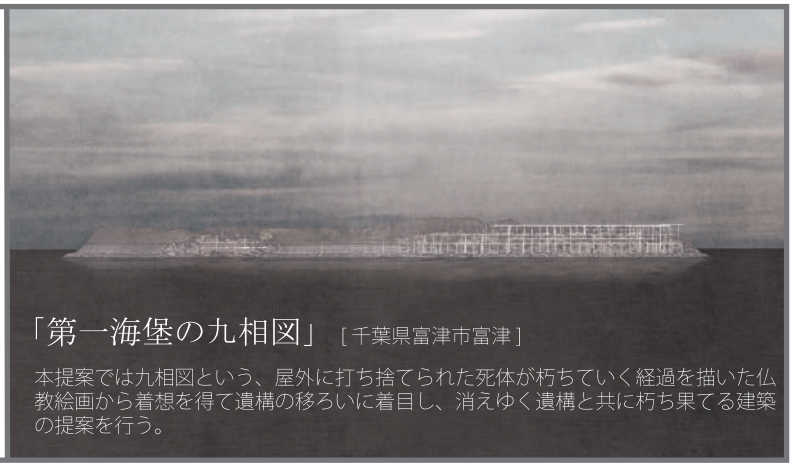
KSGP17042

伊東 亮祐

Ryosuke Ito

日本大学大学院
理工学研究科
建築学専攻

「第一海堡の九相図」［千葉県富津市富津］



本提案では九相図という、屋外に打ち捨てられた死体が朽ちていく経過を描いた仏教絵画から着想を得て遺構の移ろいに着目し、消えゆく遺構と共に朽ち果てる建築の提案を行う。

KSGP17047

西岡 広登

Hiroto Nishioka

大阪工業大学大学院
ロボティスク＆
デザイン工学研究科

「浪花道中街舞台」［大阪府大阪市中央区心斎橋道頓堀川沿い］

大阪ミナミの道頓堀。かつては、劇場の町として栄え、人形浄瑠璃発祥の地でもあり、上方演劇文化の中心地であった。しかし現在ではその面影は薄れ、数多くあった「座」は松竹座を残すのみである。消えゆく浪花の素材に再び目を向け、道頓堀を国内外へ文化を発信する街舞台へと生まれ変わらせる。

共同提案者
粟野瑞基　Mizuki Awano　大阪工業大学大学院ロボティクス＆デザイン工学研究科
服部佑哉　Yuya Hattori　大阪工業大学大学院ロボティクス＆デザイン工学研究科

KSGP17048

今井 智也

Tomoya Imai

九州工業大学大学院
工学府建設社会工学専攻

「劇場を覆う壁は町を纏う」［福岡県飯塚市飯塚嘉穂劇場］

共同提案者
吉永　康平　Kohei Yoshinaga　九州大学大学院芸術工学府芸術工学専攻

福岡県飯塚市。この街には劇場がある。数ある苦境を乗り越え、福岡に唯一現存する劇場である嘉穂劇場は、古くから多くの人々を楽しませてきた。炭鉱業の衰退とともに賑わいを失った町に、劇場を核とした新たなコミュニティを創出する。

KSGP17049

梅垣 大雅

Taiga Umegaki

京都工芸繊維大学大学院
工芸科学研究科
造形科学域建築学専攻

「樵路の門」［奈良県吉野郡吉野町原木市場］

日本において、遥か昔から自然は人々の暮らしに様々な恩恵をもたらしてきた。しかし、人々の暮らしが都市に移り、自然に対する意識は薄れ、その恩恵を無自覚に享受している。本提案は私たちの暮らしを支え続けてきた吉野町の営みを継承し、「木の町」として再編していくための提案である。